

『磐井川砂防探検隊』を開催！

6月4日、10日に一関市内の小学生を対象とした磐井川砂防探検隊が開催されました。これは一関地域における自然災害(洪水・土砂災害)の恐ろしさや河川・砂防施設などについて学習することを目的に実施しています。10日の探検隊には、赤荻小学校5年生の児童59名が参加し、岩手・宮城内陸地震で被害の大きかった市野々原から祭時(まつるべ)大橋までの現場を探検しました。参加した児童は説明をする講師に元気に質問をぶつけていました。探検隊は19日にも実施される予定です。



市野々原2号堰堤現場



まつるべ
旧祭時大橋現場説明

出前講座

6月4日、平泉町立平泉中学校の2年生72名に北上川の水害と一関遊水地の関わりについての出前講座を実施しました。

生徒の皆さんは、講師(一関出張所長)の話真剣に聞いていました。講話終了後に、質問なども飛び交い、地元を流れる北上川に少しは興味をもって頂けたかと思えます。



講話を真剣に聞く生徒

※ 岩手河川国道事務所では、幅広い「出前講座」を開設しています。ぜひご利用ください。

陸こうの合同訓練を実施しました

「陸こう」とは、堤防の中を横断する道路または通路に設置されている門扉のことで、洪水時には門を閉めることで堤防と一体となって氾濫を防ぐ施設です。

一関遊水地には「中里陸こう」と「平泉陸こう」の2カ所の陸こうがあり、6月6日と7日に一関市、平泉町及び陸こう操作員と合同で開閉訓練を行いました。

今回の訓練の成果を生かし、実際の出水時にも迅速に対応できるよう努めていきます。



訓練の様子(平泉陸こう)

◆◆編集後記◆◆ 暑い日が続いていますが、熱中対策はされていますか？ 外に出掛ける際もですが、家の中にいるときでもこまめに水分補給して、これから本格的な猛暑日に備え水分補給を習慣付けましょう。